

表彰

町の発展や地域社会の振興に多大な貢献をされた10名の方を表彰しました。長年のご尽力に感謝するとともに、皆さまの地域への功績を称えました。



1_代表受領した前議会議員野口
守隆さん 2_受賞者の皆さん

大凧

細川紙技術保持者で埼玉伝統工芸士の谷野裕子さんからときがわ町へ、ときがわ町町制施行20周年仕様の大凧（春日部庄和大凧文化保存会製作）が2張、寄付されました。谷野さんは町内で手漉き和紙職人をしており、当該保存会の大凧に使用される和紙を製作していることから、今回の寄付につながりました。この2張の凧は、5~6人がかりで、丸3日かけて制作され、そのお披露目が記念式典で行われました。



会場に展示された大凧

色紙



「連携協力に関する基本協定」を締結している西武ライオンズ様より、隅田知一郎投手の直筆サインをいただきました。



アトラクション② 声楽



ソプラノ歌手、大附仁美さんによる声楽披露

「もみじ」、「ふるさと」、「オペラ『道化師』より《鳥の歌》」、「オーソレミーオ」、の4曲が披露されました。透明感あふれる高音が会場を包み込み、秋の風景を思わせる情緒から、郷愁を誘うメロディー、そして華やかなオペラの世界まで、多彩な魅力が存分に表現されました。来場者は心温まるひとときを楽しんでいました。

この式典では、町の発展に尽力され、様々な分野で功績を挙げられた方々の表彰が行われ、20周年記念式典の特別仕様となる「木のアトラクション」として、町職員の有志がアイデアを出し合い、町民の皆さまのご協力をいただいて作成した動画「ほつとときがわ」の公開や、ときがわ町出身のソプラノ歌手で、第12回ジュゼッペ・ラチーティ国際音楽コンクール声楽部門第1位を受賞された大附仁美さんによる声楽が披露されました。20周年という節目を迎えたときがわ町は、誰もがときがわ町に住んでいて良かつたと実感できる、魅力ある町づくりを進めていきます。未来を担う子どもたちから高齢者まで、すべての世代が笑顔で過ごせる「優しさあふれるまち」を目指し、町はさらなる歩みを続けていきます。

アトラクション① 町制施行20周年記念ムービー

ときがわ町で暮らす人たちに、1通の手紙が届く。「あなたが思う“ときがわ町らしい風景”は？」その1文から、それぞれがときがわ町らしい風景を考える。そして、住んでいるからこそわかる、町の直面している現実に思いを巡らす。そして、それら全てを含めて、みんなが町に抱く、ひとつの気持ちとは。

